

三野町の野鳥生息状況

鳥類班 (日本野鳥の会・徳島県支部)

東條 秀徳*¹

1. はじめに

三野町は、徳島県の西北部の吉野川中流左岸に位置する面積43.04km²の町である。最低標高は町の南境を東西に流れる吉野川の約55m、最高標高は町北部の香川県境大川山の1142.9mである。山林が町面

積の約70%を占めている。スギ・ヒノキ植林(約1600ha)主体の人工林が約57%を占め、太刀野山の高標高部に分布している。集落周辺には、クヌギなどの広葉樹植林地(約120ha)も散在する。自然林は、そのほとんどが二次林でアカマツ群落が優勢だが、標高約700mまで松枯れが進行中である。扇状地や河岸段丘斜面にも林が形成され、吉野川河畔には竹林が発達している。各所の神社にはムクノキやエノキなどの大木が残っている。平地耕作地は主に米麦二毛作で、約120haの水田では6月から10月にかけて稲が栽培されている。田の畦や水路の大半はコンクリートで覆われている。阿讃山脈(讃岐山脈)斜面にも集落・農耕地が散在し、各種畑作、養鶏、畜産が営まれている。町の南部を西から東に流れ下る吉野川は水量豊かであるが、阿讃山脈から吉野川に流れ下る川内谷川の本支流や滝

谷川などの水量は乏しい。花園、芝生、勢力には小さな溜池がある。

町内に鳥獣保護区はなく、花園に銃猟禁止区域が13ha設定されているのみである。

野鳥の多くの種の生息には季節性があるため、調査期間は、2001年12

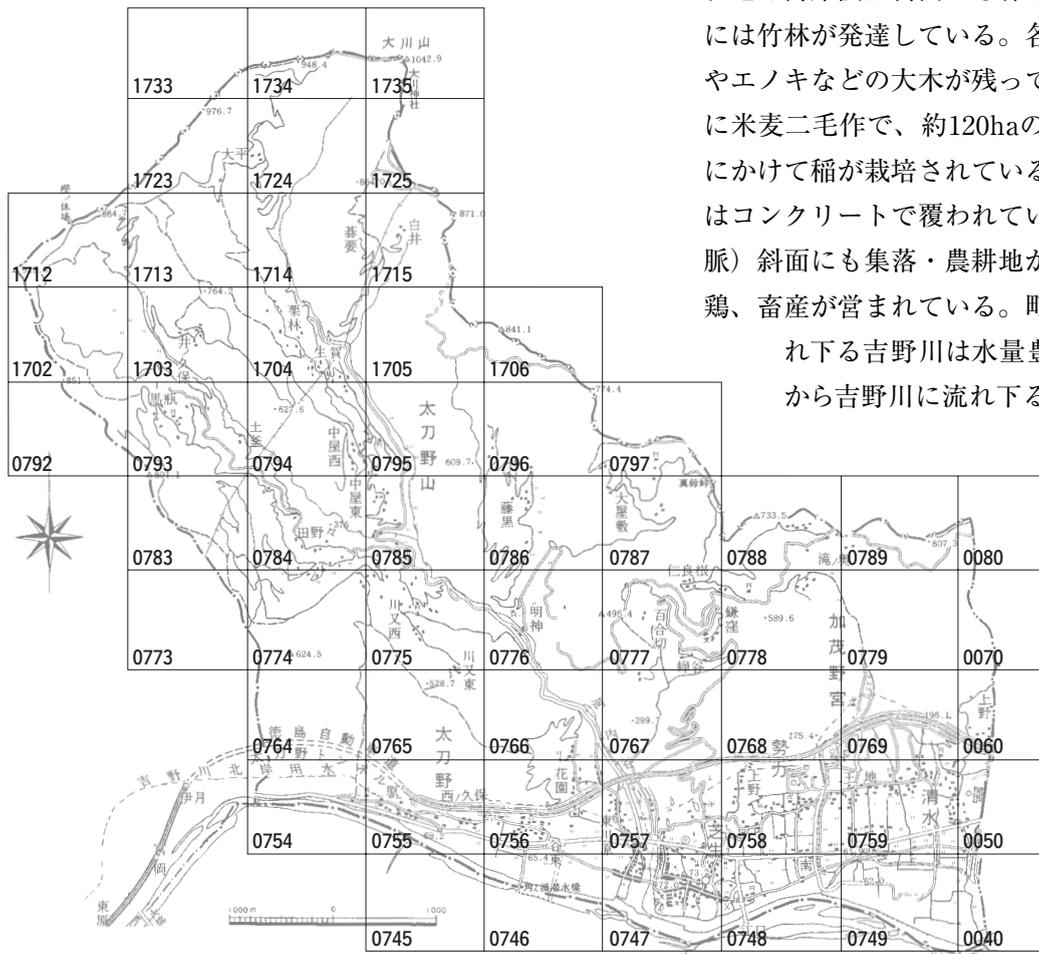


図1 三野町野鳥生息分布調査用メッシュ地図

* 1 徳島市三軒屋町外24-77

月から2002年12月の約1年とした。観察範囲は三野町全域としたが、代表する地形・環境として阿讃山脈、扇状地、吉野川を抽出し、大川山西部の県境尾根、^{おうじ}王地の扇状地、芝生の吉野川河畔、の3カ所に両側各25mを計数範囲とする調査定線を設定し、定期的に観察した。双眼鏡および望遠鏡で姿を、あるいは特徴的な鳴き声で確認した野鳥について、その種名と個体数を記録した。また、野鳥観察中に遭遇した野生哺乳類についても記録した。観察地を地名のみで表現することは困難であり、環境庁自然環境保全基礎調査用地図の、3次メッシュコードの下4桁を併記した(図1)。

2. 山地森林の野鳥

1) 県境尾根定線の記録

山地森林の定線調査を、大平集落北部の県境尾根で実施した(写真1)。標高910~976.7m、1723/1733/1734メッシュにかかる、延長約2kmのコースである。周辺の植生は、香川県側が全域落葉広葉樹林、徳島県側はヒノキ植林が優勢で、落葉広葉樹林は一部である。コース中間の「笹の峠」南東部には施設園芸農地があり、林縁的環境も出現する。広葉樹林構成樹種は、高木・亜高木層がコナラ、クリ、ヤマザクラ、カエデ類、シデ類、ホオノキ、クマノミズキ、リョウブ、エゴノキなど、低木層がシロモジ、ミツバツツジ類、アセビ、ソヨゴ、イヌツゲなどであった。

4月~12月の概ね月1回、計8回の計数調査により、47種を記録した。各回の確認種数は20~29種、個体数は93~216羽であった。不明種を除いて表示したが、比較的個体数が多い結果となった(表1)。これには農地周辺の林縁的環境が貢献していると思



写真1 大川山西方の県境尾根

表1. 県境尾根定線の記録

種名 \ 観察月日	4/19	5/25	6/19	7/18	8/23	9/19	10/17	12/5
1.トビ	1		+	+				
2.サシバ				+		1		
3.ヤマドリ	1	5	1		+	2	+	
4.キジバト	2				1	+	+	
5.アオバト		+		+		+		
6.カッコウ		3	2	1				
7.ツツドリ	+	+	+					
8.ホトトギス		+	4	1				
9.フクロウ			1		+			
10.アオゲラ	4	1	1	3	4	3	3	1
11.コゲラ	7	3	10	3	5	8	4	6
12.ツバメ					5			
13.ビンズイ							2	
14.ヒヨドリ	8	13	24	8	13	17	11	8
15.モズ						1	+	
16.ミソサザイ	2	+	1		2	2	2	2
17.カヤクグリ								1
18.ルリビタキ								6
19.ジョウビタキ								2
20.マミジロ							+	
21.クロツグミ	1	3	2	8				
22.シロハラ							1	
23.ツグミ								4
24.ヤブサメ	+	3	5	6	5	2		
25.ウグイス	4	8	12	11	4	8	10	3
26.センダイムシクイ	+		4					
27.キクイタダキ								2
28.キビタキ	1	3	3					
29.オオルリ	1	+	2	+	1	+		
30.エナガ	8	3	10	4	18	14	23	11
31.コガラ				3				
32.ヒガラ	17	7	8	3	4	7	6	5
33.ヤマガラ	13	10	13	8	17	25	36	36
34.シジュウカラ	12	9	5	5	7	16	11	7
35.ゴジュウカラ	1			1			1	
36.メジロ	9	10	16	14	17	42	43	13
37.ホオジロ	6	4	10	8	5	7	3	8
38.カシラダカ								10
39.アオジ								2
40.アトリ	11						38	5
41.カワラヒワ	+	+	4	3		+	3	4
42.マヒワ	3							
43.ウソ	3							4
44.イカル	11	2	1	2	+			+
45.カケス	+	4	4	2	11	12	15	6
46.ハシボソガラス	+							
47.ハシブトガラス	4	2	1		+	+	4	+
個体数合計	130	93	144	94	119	167	216	146
種数合計	29	24	26	23	20	21	22	24

備考1：計数範囲；延長2km×両側各25m

備考2：+は範囲外のみ記録で種数には含まれる

備考3：不明種は表に記載していない

われる。個体数は6月と9、10月に多数記録した。前者は、今年生まれた若鳥が、後者は、非繁殖期に集団形成するエナガ、ヤマガラ、メジロなどが、あるいは越冬南下個体の出現に起因していた。

当地で、幼鳥、若鳥、または造巢活動が確認された種は、ヤマドリ、アオゲラ、コゲラ、ヒヨドリ、クロツグミ、ヤブサメ、ウグイス、センダイムシクイ、キビタキ、エナガ、コガラ、ヒガラ、ヤマガラ、シジュウカラ、ゴジュウカラ、メジロ、ホオジロ、カケスの18種である。

徳島県の標高1000~1700m前後の潜在自然植生はブナなどの落葉広葉樹林帯・冷温帯とされる。この環境を代表するコガラとゴジュウカラは、隣町である三好町の山地調査(1992年)では、期待しながらも生息確認できなかった種であるが、当地では少数ながら繁殖期にも生息していた。当地の環境が、大木落葉広葉樹林の残る大川山に連なる尾根であり、三好町よりも高標高であるためと思われる。

2) 定線以外の記録

里山生態系の最上位に位置する猛禽類のサシバお



写真2 採餌中のオオマシコ雄



写真3 イスカ雄

よびフクロウが、川内谷の広い範囲で観察された。サシバについては1カ所の営巣繁殖を確認した。5月19日にもヘビを持った成鳥を観察した谷で、7月6日、トカゲを持った成鳥を追跡観察した。成鳥が飛び込んだアカマツの主幹上部に、枝を集めた巣と、巣立ち直前の幼鳥3羽を認めた。

フクロウは、前記定線調査の他、夜間の鳴き声観察により、花園から大川山までの広範囲で生息を確認した。夜間調査では、ヨタカおよびトラツグミも記録されたが、これら2種は、大川山周辺の谷奥から尾根上部に限局していた。

日本でのみ繁殖するミゾゴイは、生息環境である里山の開発などのため「個体群が危機的状況にある」「幻のサギ」であるが、6月11日に中屋東で記録された。最近の県内生息地は、池田町の1カ所しか確認されていないブッポウソウも、笹の峠で6月8日に記録された。

オオマシコ(写真2)が12月14日に、イスカ(写真3)が2月6日、23日、3月16日に大川山で記録された。これら2種は、大川山では従来から観察されているが、四国の他地域では希な冬鳥である。

3. 集落・農耕地の野鳥

1) 王地定線の記録

集落・農耕地の定線調査を、王地小学校と徳島自動車道の間扇状地で実施した(写真4)。標高約70~120m、0759/0769メッシュにかかる延長約2kmの周回コースである。古い地図では桑園と果樹園の記号で覆われているが、現在では、住宅地や車道の開設、老人保健施設の建設など、環境が様変わりしつつある地域である。周辺環境は、放棄され藪化し



写真4 王地の扇状地

た桑園、ハッサクやイチジクの果樹園、季節代り^{がわ}でムギやダイズが栽培され耕起時には裸地となる畑、養鶏場、民家、カヤやムクノキの大木が茂る熊野十二柱神社などとなっている。神社以外にもムクノキ、エノキ、クヌギ、キリ、アカメガシワ、センダンなどの高木・中木が散在している。

2月～12月の間、1～2月に1回、計8回の計数調査を実施し31種を記録した（表2）。各回の確認種数は10～21種、個体数は27～164羽であった。個体数は6月と12月に3桁と多数を記録した。前者は、ツバメとスズメの巣立ち雛が、後者は、センダン、ムクノキ、エノキ、ツルウメモドキなどの餌となる

表2 王地定線の記録

種名	2/3	4/13	5/19	6/12	7/23	9/1	10/19	12/1
1.トビ		+						
2.オオタカ		+						1
3.キジ		+	1					
4.イカルチドリ							3	
5.キジバト	1	1		3	3		7	4
6.ホトトギス				+				
7.コゲラ	2	1		2				
8.ヒバリ						+		
9.ツバメ		3	3	28	1	3		
10.セグロセキレイ	1			3	6	2	+	+
11.ビンズイ								1
12.タヒバリ	6							
13.ヒヨドリ	9	5	1	5	6	5	7	7
14.モズ	+	1	+	+	+		2	1
15.ジョウビタキ	2							1
16.シロハラ	+							
17.ツグミ	12	6						44
18.ウグイス	+	2	1	2	2		1	1
19.エナガ	2	1						
20.シジュウカラ	1	4				1	1	2
21.メジロ	3	3		6	3			
22.ホオジロ	15	7	3	7	2	3	12	2
23.アオジ	3							4
24.カワラヒワ	1	3	3	6	2		1	3
25.イカル		+					4	30
26.シメ	21	3						3
27.スズメ	8	10	7	98	32	5	17	25
28.ムクドリ		+		1	1		+	8
29.ハシボソガラス	+	+	3	1	5	+	4	4
30.ハシブトガラス	+	13	40	2	+	1	4	+
31.コジュケイ				+				
個体数合計	87	63	62	164	63	27	56	141
種数合計	20	21	10	16	13	11	12	19

備考1：計数範囲；延長2km×両側各25m

備考2：+は範囲外のみ記録で種数には含まれる

備考3：不明種は表に記載していない



写真5 餌を探すイカル



写真6 クヌギの横枝にとまるオオタカ成鳥



写真7 養鶏場敷地で餌を探すヤマシギ

木の実を求め、飛来したツグミ、イカル（写真5）、ムクドリの出現に起因していた。また、これらを狙って飛来したのか、12月1日には、オオタカの成鳥1羽がクヌギに止まっていた（写真6）。

当地で幼鳥や若鳥が観察されたのは、ツバメ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、ホオジロ、スズメの5種である。

吉野川が増水していた9月1日にはイカルチドリの小群が耕起され裸地化した畑に飛来していた。

また、定線調査開始前には、ヤマシギ（写真7）がしばらく（1月4～13日）居留し、桑園跡や養鶏

場通路で採餌していた。本種は徳島県では渡来数の少ない冬鳥だが、今回調査では、真鈴峠^{ますず}や大川山でも観察されている。

2) 定線以外の記録

ツバメ、スズメ、ムクドリ、ドバトは主にヒトの生活空間に近い所を生息域とする野鳥である。農作業や過疎化等との関連で、阿波学会調査において、毎回留意している調査項目である。

ツバメ(写真8)は、3月16日に初めて渡来を確認した。5月19日と7月23日には、芝生の街路で営



写真8 巣材を集めるツバメ



写真9 アマサギ夏羽



写真10 アオバズクの親子

巣調査を実施した。軒下に巣跡は多数あったが、今年の営巣は非常に少なかった。7月の計数では、公民館駐車場から三野橋までの街路約600mの両側で、わずか16巣を数えたのみであった。ツバメより遅れて渡来するコシアカツバメは、1個体を記録したのみで、巣跡は認めたものの、今年の営巣は確認できなかった。スズメは、平野部はもとより馬瓶、田野々、中屋西、鎌窪などの山間集落でも生息を確認した。ムクドリとドバトは、吉野川沿いの平野部の集落周辺や農耕地でのみ観察され、数十羽以上の群れていることも多かった。

季節ごとに状態の変化する農地では、生息する種も交代する。春の麦畑や休耕田ではヒバリ、セッカ、カワラヒワなど、夏の稲田では、アマサギ(写真9)、ダイサギ、チュウサギ、コサギなどが、稲刈り終了後の晩秋には、ハクセキレイやタヒバリ、スズメなどが生息するが、その数はあまり多くない。

三野町の各集落の近所には、エノキ、クスノキ、ムクノキなどの大木の残った社叢^{しやそう}を持つ神社が多い。これらの社叢林は、多くの野鳥にとって、^{ねぐら} 巣や巣穴、餌となる実や虫など、良好な環境となっている。アオバズクは、夏鳥として渡来し大木の樹洞^{じゅうどう}に営巣する小型のフクロウ類だが、平野部の2カ所の神社社叢で、その生息を確認した。その内の1カ所では、エノキの横枝にとまる幼鳥2羽と成鳥2羽を、7月13日に確認した(写真10)。

4. 水辺環境の野鳥

1) 河畔林定線の記録

吉野川河畔の定線調査を東三好橋上流で実施した(写真11)。吉野川左岸高水敷に開設された車道を、



写真11 吉野川河畔林

東三好橋直下から上流に向かい、最後に竹林から川原に達する0747/0748メッシュにかかる延長約800m、標高約60mのコースである。周辺の植生は、北側に幅広い竹林が連続し、その川側にアキニレ、エノキ、センダン、クヌギ、ハリエンジュなどの高木・中木からなる広葉樹林が形成されている。コースを横切る水路や本流沿いにはツルヨシ群落も見ら

れるが狭小である。車道や川原は裸地あるいは水溜りとなっている。

1月～8月の間、毎月1回、計8回の計数調査を実施し、コジュケイを含む39種を記録した(表3)。各回の確認種数は14～24種、個体数は31～204羽であった。個体数は1月と2月に3桁と多数を記録した。1月は、早朝の川原に休息するカワウの大群151羽、2月は冬鳥のヒヨドリ65羽が数を押し上げていた。この地で個体数の多い種は、竹林環境を好むウグイスや林縁環境に生息するホオジロやアオジであった。比較的開けた環境を好むカワラヒワも、繁殖時期には、巣は疎林の樹上、餌は昆虫などの動物、と林に親しむ生活となる。当地でもエノキ樹上に抱卵中の1巣が観察され、また繁殖時期である3～6月には個体数が増加していた。河畔とはいえ広い連続した林であり、主に山林環境に留鳥として生息するコゲラやシジュウカラも通期生息した。また、夏鳥として山林に渡来するキビタキも生息し繁殖した。

河畔林内の水溜りは、ヒヨドリ、ツグミ、アトリ(写真12)、カワラヒワ、シメなど多くの野鳥が、飲水あるいは水浴に利用していた。

2) 定線以外の記録

1年間の観察で吉野川で記録されたカモ類は、マガモ、カルガモ、コガモ、オカヨシガモ、ヒドリガモ、オナガガモの6種であった。種数は比較的多いが、個体数は最多でマガモの23羽、と少なかった。これは、三野町域の吉野川が全域狩猟可能区域であることに起因すると思われる。傍証として、猟期終了後に個体数や種類が増加したことがあげられる。

表3 河畔林定線の記録

種名	1/2	2/16	3/21	4/14	5/6	6/16	7/13	8/4
1.カイツブリ						+	1	
2.カワウ	151			+		22		+
3.ゴイサギ					1			
4.ダイサギ		+				+		
5.アオサギ	1	+	1			+		+
6.カルガモ					2		1	
7.ヒドリガモ				+				
8.ミサゴ	1							
9.トビ		1		+	1			+
10.キジバト	2	2	4	2			3	1
11.ホトトギス						+	+	
12.カワセミ	1	+		1			1	
13.コゲラ		1			1		1	1
14.ツバメ				8	4	5	4	2
15.コシアカツバメ								1
16.キセキレイ		1						
17.セグロセキレイ	2		2					
18.ピンズイ	1							
19.ヒヨドリ	6	65	11	24	9	11	7	6
20.ジョウビタキ		4	2					
21.シロハラ	1	2	1	2				
22.ツグミ	27	4	2	1				
23.ウグイス		5	17	17	7	12	9	
24.オオヨシキリ						2	+	
25.キビタキ					1	3	1	
26.エナガ	5	+	2	4	2	10		1
27.シジュウカラ		1	2		1	5		+
28.メジロ		4	4	2	8	15	9	10
29.ホオジロ	1	19	3	3	1	9	7	3
30.アオジ	1	14	10	10				
31.アトリ		3						
32.カワラヒワ		4	6	12	7	7		
33.イカル		1						
34.シメ		7	5	1				
35.スズメ	1	2	4	4	3	5	19	2
36.ムクドリ				2				
37.ハシボソガラス	3	3				1		4
38.ハシブトガラス			10	1	1			
39.コジュケイ		+	2	+			1	
個体数合計	204	143	88	94	49	107	64	31
種数合計	15	24	18	20	15	17	15	14

備考1：計数範囲：延長2km×両側各25m

備考2：+は範囲外または復路のみの記録で種数に含まれる

備考3：不明種は表に記載していない



写真12 水溜りに飛来したアトリ



写真13 コチドリ親子



写真15 枝にとまるカワセミ雌



写真14 溪流の岩の上のカワガラス



写真16 帆翔するサシバ

吉野川川原では、コチドリ（写真13）やイカルチドリの繁殖を確認した。これらの種の卵や雛は、砂礫地で保護色となる色や模様をしている。最近増加している川原への進入車両は、彼らの繁殖に対して大きな危害要因であり、進入の規制あるいは自制が望まれる。

阿讃山脈から吉野川に流れ下る三野町内の溪流は、高瀬谷川、箸ヶ谷川、滝谷川および川内谷川であるが、普段はいずれも水量が少なく、断流部が多い。その中で、流路最長の川内谷川の山間部では、水流もありダム湖も形成され、淵や瀬といった溪流環境が形成されている。この山間溪流部には、水生昆虫が餌で、滝裏に営巣するなど、一生の生活を溪流で過ごすカワガラス（写真14）が生息する。オシドリは、神山町や相生町の調査で繁殖が確認された種だが、当地でも少数が繁殖時期を通じ生息していた。溪流に生息する小魚を餌とするカワセミ（写真15）も通年生息していた。ほぼ排水路化した滝谷川や箸ヶ谷川の下流には水流があり、ツルヨシやガマなどが繁茂している。ここでは、カルガモやパンの

家族連れ群が観察された。

芝生台地や勢力の小さな溜池も、カイツブリ、チュウサギ、コサギ、アオサギ、バン、クサシギ、カワセミなどの、貴重な採餌環境となっていた。

5. タカの渡り

春に渡来し、日本各地の山林で繁殖した中型のタカ類のハチクマやサシバ（写真16）は、秋になると南の越冬地へ移動する。天候や地形など、飛行に好適な条件を選択する結果、「渡りルート」と呼ばれる、多数のタカが通過する経路が存在する。吉野川沿いの阿讃山脈も、鳴門海峡を渡ってきた群れの西

表4 秋のタカ渡り観察記録

観察月日	9/21	9/22	9/23
開始時刻	6:30	8:30	7:30
終了時刻	16:00	15:00	16:00
天候	快晴後晴れ	曇り	快晴後晴れ
サシバ	525	154	57
ハチクマ	12	6	1
ノスリ	1	3	0
ハイタカ	2	1	2
合計	540	164	60

進ルートと想定されている。これを確認する目的で、9月21～23日の3日間、阿讃山脈の尾根に開設された公園「健康とふれあいの森」（標高約330m）で観察した。その結果、3日間で750羽以上のタカの渡りが記録され、想定を裏付ける結果が得られた（表4）。

6. 野生哺乳類

鳥類調査に伴って観察された哺乳類も記録した。山地森林環境のある町村での調査では、10種前後が記録されていたが、今回は4種と少なかった。その中でイノシシについては、沼田場^{ぬたば}や採餌跡などの生息痕および幼獣（写真17）を目撃することが比較的多かった。最近話題となっている、阿讃山脈におけるイノシシの増加現象に一致するものと思われる。

7. まとめ

三野町における2001年12月～2002年12月の調査で16目43科118種の野鳥の生息を確認した。

これらを生息環境で見ると、吉野川、川内谷川、水田、溜池などの、水辺環境を主な生息環境とする



写真17 採餌中のウリ坊（イノシシ幼獣）



写真18 ムクの実を食べるシメ

種が33種。阿讃山脈や吉野川河畔の林、神社の森、畑草地などを主な生息環境とする種が85種であった。生息季節分類では、留鳥49種、夏鳥24種、冬鳥32種、旅鳥13種となった。

徳島県版レッドデータブック記載種では、ミゾゴイ、チュウサギ、オシドリ、ミサゴ、ハチクマ、オオタカ、ハイタカ、ハヤブサ、アオバズク、ヨタカ、ブッポウソウ、オオアカゲラ、ヤイロチョウ、カヤクグリ、コマドリ、ルリビタキ、エゾムシクイ、イスカの18種が記録された。

特記事項としては、多種多数が記録されたアトリ類冬鳥があげられる。大川山のオオマシコやイスカは四国でも希な記録である。神社や河畔のムクノキやエノキの大木には、イカルやシメ（写真18）が餌となる実を求めて多数飛来していた。山地の落葉広葉樹林にはアトリやマヒワが群れていた。少数ながら、各地のブッシュでベニマシコが、山林ではウソが鳴いていた。

8. 目録

2001年12月2日から2002年12月5日までの約1年間の観察記録から、各種の行動・生息環境などで代表的な記録を、1種について2件までとして「別表1 三野町野鳥目録」に記載した。その内コジュケイとドバトは、日本鳥類目録に従い外来種として区別した。種名の下の方に、左から、西暦年下1桁/月/日、個体数、地名、メッシュ番号、地上標高(m)の順に、さらに次の行に、環境または行動などを記載した。なお、保護の観点から一部について無記載とした。また、野生哺乳類の記録についても、同様に「別表2 三野町野生哺乳類目録」として記載した。

調査参加者

笠井 正、阪本 浩、東條 秀徳、中川 澄男
増谷 正幸、三ツ井政夫、三宅 武、吉成 宏征

写真撮影者

写真1、3、4、6、17、18：東條秀徳
その他の写真：三ツ井政夫

文 献

- 石川和男ほか(1995):『四国の野鳥』高知新聞社。
 川上和人(2002):『ミゾゴイが絶滅する日、野鳥2002年6月号、No.654、日本野鳥の会、13~15頁。』
 環境庁自然保護局野生生物課(1993):『日本産野生生物目録-本邦産野生動植物の種の現状-脊椎動物編』自然環境研究センター。
 中国四国農政局徳島統計情報事務所(2001):『徳島農林水産統計年報』徳島農林水産統計協会。
 徳島県(1996):『徳島県環境資源図(現存植生・土地利用図)』徳島県。
 徳島県版レッドデータブック掲載種検討委員会(2001):『徳島県の絶滅のおそれのある野生生物-徳島県版レッドデータブック』徳島県環境生活部環境生活課。
 徳島県(2002):『平成14年度徳島県鳥獣保護区等位置図』徳島県。
 日本鳥類目録編集委員会(2000):『日本鳥類目録(改定第6版)』日本鳥学会。
 日本野鳥の会徳島県支部目録部(1988):『徳島県野鳥目録』日本野鳥の会徳島県支部。
 東條秀徳(2000):『神山町の野鳥生息状況、阿波学会紀要第46号、阿波学会・徳島県立図書館、45~64頁。』
 東條秀徳(2001):『相生町の野鳥生息状況、阿波学会紀要第47号、阿波学会・徳島県立図書館、65~84頁。』
 増谷正幸(1993):『三好町の鳥類、阿波学会紀要第39号、阿波学会・徳島県立図書館、61~83頁。』

別表1 三野町野鳥目録

◎ カイツブリ目 PODICIPEDIFORMES

○ カイツブリ科 Podicipedidae

1 カイツブリ *Tachybaptus ruficollis*

2/2/3 1 河内谷川 0775 190

冬羽、砂防堤ダム湖で浮いたり潜ったり

2/7/23 2 チン山池 0757 100

林に囲まれた池

◎ ペリカン目 PELECANIFORMES

○ ウ科 Phalacrocoracidae

2 カワウ *Phalacrocorax carbo*

1/12/8 5 南 0748 57

吉野川左岸に佇む

2/1/2 151 芝生 0747 60

吉野川の川原で休息

◎ コウノトリ目 CICONIIFORMES

○ サギ科 Ardeidae

3 ミゾゴイ *Gorsachius gosisagi*

2/6/12 1 中屋東 0785 280

車道を横切り飛行

4 ゴイサギ *Nycticorax nycticorax*

2/3/14 1 吉野川 0748 55

東三好橋左岸から南に飛行

2/5/24	6	吉野川	0748	55
左岸を上流に向かい一帯で飛ぶ				
5	ササゴイ	<i>Butorides striatus</i>		
2/7/13	1	南	0748	60
水田の用水を左右に走って獲物を追う				
6	アマサギ	<i>Bubulcus ibis</i>		
2/5/14	9	勢力	0758	65
農作業機械の周りに集まる				
2/8/11	1	島	0040	60
冬羽、車道の上で開口呼吸				
7	ダイサギ	<i>Egretta alba</i>		
2/3/21	1	芝生	0747	55
吉野川の川岸から飛び立つ				
2/7/13	4	清水	0759	60
水田でアマサギ6、コサギ5と採餌				
8	チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i>		
2/5/2	1	芝生	0147	55
吉野川河畔にたっていた				
2/10/19	2	加茂野宮	0759	60
水田刈り跡				
9	コサギ	<i>Egretta garzetta</i>		
1/12/11	1		0746	60
吉野川の岸で採餌				
2/7/23	4	谷東	0756	60
水田で採餌、他にアマサギ8羽				
10	アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>		
1/12/8	1	東川原	0747	55
吉野川の岸にたたずんでいた				
2/3/24	1	川又	0775	200
川内谷川に沿って飛翔				

◎ カモ目 ANSERIFORMES

○ カモ科 Anatidae

11 オシドリ *Aix galericulata*

2/3/24 2 川又 0775 200

谷沿いにいた

2/5/29 1 栗林 0795 300

雄、ダム湖の倒木にとまって休息

12 マガモ *Anas platyrhynchos*

1/12/16 10 吉野川 0147 55

水面に浮く

2/3/9 23 吉野川 0746 55

雄12雌11、角ノ浦潜水橋すぐ上流を泳ぐ

13 カルガモ *Anas poecilorhyncha*

2/6/12 7 箸ヶ谷川 0757 60

成1幼6、ツルヨシ群落の中に隠れ込む

2/6/14 9 高瀬谷川 0040 60

成1幼8、川で採餌中。驚き草藪へ逃げ込む

14 コガモ *Anas crecca*

1/12/16 4 吉野川 0147 55

水面に浮く

2/3/19 6 吉野川 0746 55

雄4雌2、角ノ浦潜水橋すぐ上流を一群で泳ぐ

15 オカヨシガモ *Anas strepera*

2/3/9 5 吉野川 0746 55

雄3雌2、潜水橋すぐ上流を上に向かい泳ぐ

2/3/16 5 東三好橋下流 0748 55

雄4雌1、吉野川の水面を泳ぐ	2/2/22	1	加茂野宮	0759	60
16 ヒドリガモ <i>Anas penelope</i>			雌、田畑の上を飛行後電柱にとまった		
1/12/11 3 東三好橋下流	0748	55			
雄1雌2、吉野川で泳いでいた					
2/4/14 15 東三好橋上流	0747	55			
吉野川の水面					
17 オナガガモ <i>Anas acuta</i>					
2/3/14 2 吉野川	0746	55			
雄1雌1、角ノ浦潜水橋上流を他のカモと泳ぐ					
◎ タカ目 FALCONIFORMES					
○ タカ科 Acciptridae					
18 ミサゴ <i>Pandion haliaetus</i>					
2/1/2 1 芝生	0747	60			
早朝、吉野川上空を飛行					
2/9/23 1 ふれあいの森	0767	330			
上空を飛行					
19 ハチクマ <i>Pernis apivorus</i>					
2/6/9 1 花園	0766	150			
崖の上の松にとまる					
20 トビ <i>Milvus migrans</i>					
2/1/19 1 明神	0776	160			
上空を飛翔					
2/4/6 1 中屋西	0795	280			
電線にとまっていた					
21 オオタカ <i>Accipiter gentilis</i>					
1/12/29 1 真鈴峠	0797	600			
小鳥の群を追う					
2/5/15 1 島	0749	62			
野原や畑上をカラスに追われ竹林を越え飛ぶ					
22 ツミ <i>Accipiter gularis</i>					
2/8/11 1 大川真鈴林道	1706	850			
キッキキキッと鳴きながら尾根上空を飛行					
2/9/21 1 ふれあいの森	0767	330			
渡りのハチクマを攻撃					
23 ハイタカ <i>Accipiter nisus</i>					
1/12/13 1 東三好橋の北	0748	60			
雄、河畔林の方から飛来し尾根にとまった					
2/3/16 1 大川山南	1715	870			
尾根上空を南から北へ飛行					
24 ノスリ <i>Buteo buteo</i>					
2/1/3 1 島	0749	60			
農耕地上空を西に飛ぶ					
2/1/19 1 明神	0776	160			
頂上の枝にとまっていた					
25 サシバ <i>Butastur indicus</i>					
2/5/19 1 明神	0776	160			
へびをもち下流から飛来し上流へ飛去					
2/7/6 6	230				
巣1、幼3成3。北向き斜面のアカマツに巣					
○ ハヤブサ科 Falconidae					
26 ハヤブサ <i>Falco peregrinus</i>					
2/2/3 1 西ノ久保	0755	150			
東から飛来し尾根のクスギの枝にとまる					
27 チョウゲンボウ <i>Falco tinnunculus</i>					
1/12/24 1 ふれあいの森	0767	330			
雌、ヒムロや電柱にとまる					
◎ キジ目 GALLIFORMES					
○ キジ科 Phasianidae					
28 ヤマドリ <i>Syrnaticus soemmerringii</i>					
2/5/25 4 △976.7'925の間	17239	20			
雌1幼3+、ヒノキ林と落葉樹林の境の地上					
2/6/9 3 大平下	17144	90			
雌1若2、ヒノキ林の谷					
29 キジ <i>Phasianus colchicus</i>					
1/12/16 3 吉野川	0040	55			
雌、川沿いのブッシュから飛び出した					
2/4/28 1 王地	0769	100			
雄、草地でドラミング					
◎ ツル目 GRUIFORMES					
○ クイナ科 Rallidae					
30 ヒクイナ <i>Porzana fusca</i>					
2/5/19 2 清水	0040	55			
湿地から鳴き声					
31 バン <i>Gallinula chloropus</i>					
2/2/22 6 中鳥川	0749	60			
ホテイアオイ繁茂した所の開水面を泳ぐ					
2/5/29 9 清水	0040	60			
成3幼鳥6が谷川で採餌					
◎ チドリ目 CHARADRIIFORMES					
○ チドリ科 Charadriidae					
32 コチドリ <i>Charadrius dubius</i>					
2/5/14 2 角ノ浦潜水橋下流	0746	60			
雛4羽、警戒音で親鳥の下に潜り込む					
2/5/15 2 島	0749	60			
家畜の糞が撒かれた耕地で採餌					
33 イカルチドリ <i>Charadrius placidus</i>					
1/12/24 1 島	0749	60			
左足欠損個体、牛の糞尿を撒いた畑で採餌					
2/4/26 2 吉野川	0749	55			
2成1巢4卵、本流右岸川原					
○ シギ科 Scolopacidae					
34 クサシギ <i>Tringa ochropus</i>					
2/4/26 1 南	0749	60			
吉野川左岸で採餌					
2/9/1 2 芝生樋川池	0757	100			
水の減った池の畔で追いかけてこ					
35 キアシシギ <i>Heteroscelus brevipes</i>					
2/5/2 1 芝生	0747	55			
吉野川の川原で採餌					
2/5/15 1 島	0749	60			
夏羽、家畜の糞が撒かれた耕地で採餌					
36 イソシギ <i>Actitis hypoleucos</i>					
2/4/26 2 南	0749	55			
吉野川本流左岸を2羽同時に下流へ飛ぶ					
2/10/19 1 原	0755	60			
吉野川の流れの中の石にとまり採餌					
37 ヤマシギ <i>Scolopax rusticola</i>					
1/12/16 1 大屋敷	0797	560			

- 竹混林の沢を歩いて登る
2/10/19 1 大川山西尾根 1734 920
霧の中、車道沿いの尾根道にじっとしていた
- 38 タシギ *Gallinago gallinago*
2/2/16 2 芝生 0747 55
川原の湿地で採餌
○カモメ科 Laridae
- 39 セグロカモメ *Larus argentatus*
2/3/21 1 東川原 0747 55
吉野川の浅瀬で水につかる
2/3/24 1 東三好橋 0749 55
成鳥、吉野川を上流へ飛び、橋を越えた
- ◎ ハト目 COLUMBIFORMES
○ ハト科 Columbidae
- 40 キジバト *Streptopelia orientalis*
2/7/23 1 芝生 0747 65
道沿いの庭木の巣にヒナ
2/7/23 7 鳥 0749 60
耕起された畑でスズメとともに採餌
- 41 アオバト *Sphenurus sieboldii*
2/4/6 1 大平 1724 800
さえずり声
2/6/12 4 大川真鈴林道終点 1705 740
尾根の広葉樹林から飛び立つ
- ◎ カッコウ目 CUCULIFORMES
○ カッコウ科 Cuculidae
- 42 カッコウ *Cuculus canorus*
2/5/25 2 大川真鈴林道 1706 770
カッカ、ガッガと鳴きながら2羽が追いかっこ
2/5/25 2 檜の休場 1712 840
1羽が鱗翅目幼虫をくわえ、求愛行動の様子
- 43 ツツドリ *Cuculus saturatus*
2/4/14 1 蟬谷 0767 250
さえずり声
2/5/4 1 井ノ久保 1703 600
さえずり声
- 44 ホトトギス *Cuculus poliocephalus*
2/5/19 1 笹の峠 1734 870
落葉広葉樹二次林、さえずり声
2/5/24 1 吉野川 0748 60
川原でさえずりと姿
- ◎ フクロウ目 STRIGIFORMES
○ フクロウ科 Strigidae
- 45 アオバズク *Ninox scutulata*
2/6/5 1 70
深夜(1:30)に鳴き声
2/7/13 4 60
成2若2、境内のエノキの枝にとまる
- 46 フクロウ *Strix uralensis*
2/3/24 1 花園 0766 170
15:00頃奥宮神社奥から鳴き声2声
2/6/22 1 大川山西尾根 1734 900
3:28、すぐ近くで鳴き声
- ◎ ヨタカ目 CAPRIMULGIFORMES
○ ヨタカ科 Caprimulgidae
- 47 ヨタカ *Caprimulgus indicus*
2/5/25 1 大川真鈴林道終点 1705 720
未明にスギ植林や混交林の尾根でさえずり
2/6/22 1 大川山西尾根 1734 900
日の出前、広葉樹林から鳴き声
- ◎ アマツバメ目 APODIFORMES
○ アマツバメ科 Apodidae
- 48 アマツバメ *Apus pacificus*
2/5/15 2 鳥 0749 60
野原や耕地の上空を飛ぶ
2/6/30 5 笹の峠 1734 940
尾根上を飛翔
- ◎ ブッポウソウ目 CORACIIFORMES
○ カワセミ科 Alcedinidae
- 49 カワセミ *Alcedo atthis*
2/3/16 1 桶川池 0757 95
池の水面上を飛び池畔の枝にとまる
2/6/23 1 川又 0775 200
枝を移動して魚を取っていた
- ブッポウソウ科 Coraciidae
- 50 ブッポウソウ *Eurystomus orientalis*
2/6/8 1 笹の峠 1734 940
畑地上の電線にとまり、何度か飛び立ち戻る
- ◎ キツツキ目 PICIFORMES
○ キツツキ科 Picidae
- 51 アオゲラ *Picus awokera*
1/12/30 1 大川山 1725 850
雄、アカマツの幹を登る
2/5/25 1 大川真鈴林道 1706 770
雄、アカマツの幹にとまる
- 52 オオアカゲラ *Dendrocopos leucotos*
1/12/2 1 大川山頂上 1735 1042
- 53 コゲラ *Dendrocopos kizuki*
2/3/20 4 中屋東 0785 200
ウメの木をつついていた
2/6/19 3 大平 1723 930
家族連れ
- ◎ スズメ目 PASSERIFORMES
○ ヤイロチョウ科 Pittidae
- 54 ヤイロチョウ *Pitta brachyura*
2/6/5 1 大川真鈴林道終点 1715 700
下方の谷から数回さえずり声
- ヒバリ科 Alaudidae
- 55 ヒバリ *Alauda arvensis*
2/3/16 4 西ノ久保 0755 65
畑や堤防斜面の草地に
2/4/14 2 南 0748 60
畑で採餌
- ツバメ科 Hirundinidae
- 56 ツバメ *Hirundo rustica*
2/3/16 4 清水 0759 60

麦畑上空を飛ぶ。麦丈20~30cm				吉野川の瀬の中の石にとまっていた					
2/5/19	6	滝ノ奥	0777	580	2/1/19	1	川又	0775	180
若5成1、小雨降る中、畑の上空を飛行							水の中へ潜っていた		
57		コシアカツバメ <i>Hirundo daurica</i>			○ ミソサザイ科 Troglodytidae				
2/8/4	1	芝生	0747	55	68		ミソサザイ <i>Troglodytes troglodytes</i>		
吉野川の草地の上をゆっくり飛ぶ					2/4/13	1	笹の峠	1734	870
58		イワツバメ <i>Delichon urbica</i>					落葉広葉樹二次林でさえずり声		
2/2/16	10	芝生	0747	60	2/11/16	1	碁要	1714	700
上空飛行							アカマツ林の林床		
2/9/1	1	芝生チン山池	0757	100	○ イワヒバリ科 Prunellidae				
上空飛行					69		カヤクグリ <i>Prunella rubida</i>		
○ セキレイ科 Motacillidae					12/12/5	1	笹の峠	1734	955
59		キセキレイ <i>Motacilla cinerea</i>					林縁部の農地側でススキの穂をついばむ		
1/12/24	1	王地	0759	70	○ ツグミ科 Turdidae				
田の中の道で飛び上がって虫を捕らえた					70		コマドリ <i>Erithacus akahige</i>		
2/1/3	1	島	0748	60	2/4/13	1	大平谷	1714	410
冬羽、道で採餌							沢沿いの若いスギ林からさえずり		
60		ハクセキレイ <i>Motacilla alba</i>			2/4/14	1	東谷	0777	300
2/6/15	1	明神	0776	140			谷際の竹林でさえずる		
堤防の上に飛来					71		ルリビタキ <i>Tarsiger cyanurus</i>		
2/10/19	3	清水	0759	60	2/1/6	1	大川山南	1725	860
耕起された田							広葉樹二次林林縁の林床を移動しながら採餌		
61		セグロセキレイ <i>Motacilla grandis</i>			2/1/26	1	松尾橋	0785	200
2/5/15	15	島	0749	60			木の枝に飛んできた		
成2、幼13、家畜の糞が撒かれた耕地で採餌					72		ジョウビタキ <i>Phoenicurus aureoreus</i>		
2/6/22	2	笹の峠	1734	950	2/1/26	2	松尾橋	0785	200
ビニールハウスの上にとまっていた							木の枝にとまっていた		
62		ビンズイ <i>Anthus hodgsoni</i>			2/10/19	2	ふれあいの森	0767	320
1/12/14	4	大平	1714	450			雄雌、木の枝にとまりヒッヒッと鳴く		
道端で採餌					73		ノビタキ <i>Saxicola torquata</i>		
2/10/19	3	ふれあいの森	0767	330	2/4/14	4	南	0748	60
斜面の草地で採餌							農耕地内の休耕畑で採餌		
63		タヒバリ <i>Anthus spinoletta</i>			2/10/19	1	角ノ浦潜水橋	0746	60
2/1/4	20	谷東	0746	70			川原の草地		
田で採餌					74		トラツグミ <i>Zoothera dauma</i>		
2/2/3	6	王地	0769	120	2/1/13	1	百合切谷	0777	250
徳島自動車道法面の草地で採餌							コンクリート3面張りの谷川で採餌		
○ ヒヨドリ科 Pycnonotidae					2/7/27	1	檜の休み場	1712	850
64		ヒヨドリ <i>Hypsipetes amaurotis</i>					林道の水たまりで水浴		
2/3/30	20	中屋東	0785	200	75		マミジロ <i>Turdus sibiricus</i>		
サクラの花に混群、飛翔					2/10/17	1	大平	1723	880
2/4/6	3	芝生	0747	60			雌、ヒノキの枝にとまり警戒		
吉野川河畔林、木の新芽をついばむ					76		クロツグミ <i>Turdus cardis</i>		
○ モズ科 Laniidae					2/6/12	1	笹の峠への林道	1734	900
65		モズ <i>Lanius bucephalus</i>					雄、広葉樹二次林内の車道端で歩きながら採餌		
2/5/19	3	清水	0040	60	2/7/27	1	土釜	0794	400
幼鳥1羽が水たまりで水浴。近くで親が見守る							スギの枝にとまって警戒音		
2/5/24	2	島	0749	60	77		アカハラ <i>Turdus chrysolaus</i>		
若鳥、茶畑の横のビニールハウスの枠にとまる					2/1/4	2	蟬谷川	0767	150
○ レンジャク科 Bombycillidae							ノイバラの中を移動		
66		ヒレンジャク <i>Bombycilla japonica</i>			2/4/13	1	笹の峠への林道	1734	880
1/12/5	2	大川山山頂	1735	1042			落葉広葉樹二次林からさえずり		
2/1/10	7	大川山山頂	1735	1042	78		シロハラ <i>Turdus pallidus</i>		
ヤシャブシにとまっていた					2/1/3	1	勢力神社	0748	60
○ カワガラス科 Cinclidae							雌、庭で採餌		
67		カワガラス <i>Cinclus pallasi</i>			2/2/23	1	西	0769	100
1/12/24	1	吉野川	0748	55			林縁のヤブランをつつく		

79	ツグミ <i>Turdus naumanni</i>	2/6/11	1	井ノ久保	1703	500							
	2/1/2	30	王地	0769	100		雑木林からさえずり声						
	クワ畑のツルウメモドキに集まる						○ エナガ科 <i>Aegithalidae</i>						
	2/4/14	30	谷東	0749	60		91 エナガ <i>Aegithalos caudatus</i>						
	畑に集まる						2/4/19	2	大平	1723	930		
	○ ウグイス科 <i>Sylviidae</i>												枯れたヤマザクラの三股の部分へコケを運ぶ
80	ヤブサメ <i>Urosphena squameiceps</i>	2/6/5	29	大川真鈴林道	1706	800							
	2/4/6	1	明神	0766	100		子連れの群れ						
	さえずり						○ シジュウカラ科 <i>Paridae</i>						
	2/4/13	1	大平谷	1714	480		92 コガラ <i>Parus montanus</i>						
	さえずり						2/1/6	1	大川山南縦走路	1706	840		
81	ウグイス <i>Cettia diphone</i>	2/7/18	3	笹の峠	1734	950							
	2/3/2	2	大平	1734	850		混交林尾根でカラ類混群						
	ブッシュの中で鳴き声						2/7/18	3	笹の峠	1734	950		
	2/6/19	3	△948.4m付近	1734	940		落葉樹林、さえずり声も						
	幼鳥、低木の茂み。近くでクキョクキと鳴く声も						93 ヒガラ <i>Parus ater</i>						
82	オオヨシキリ <i>Acrocephalus arundinaceus</i>	1/12/29	3	藤黒	0786	400							
	2/4/26	1	南	0749	60		マツの木で採餌						
	吉野川の川原のヤナギにとまりさえずる						2/7/18	2	大平	1723	910		
	2/5/19	3	清水	0040	55		幼1成1、幼鳥はヒノキの枝で羽繕い						
	クマノミズキにとまってさえずる						94 ヤマガラ <i>Parus varius</i>						
83	エゾムシクイ <i>Phylloscopus borealoides</i>	2/4/19	2	大川山	1734	910							
	2/4/27	1	芝生	0748	60		1羽がコケをくわえ道端の廃車のすき間へ						
	吉野川河畔林でさえずる						2/5/6	2	大平橋	1714	400		
							木にとまって草をくわえていた						
84	センダイムシク <i>Phylloscopus coronatus</i>	2/5/19	3	明神	0776	160							
	2/4/14	1	東谷	0777	300		95 シジュウカラ <i>Parus major</i>						
	さえずり						2/5/19	3	明神	0776	160		
	2/6/19	4		1723	930		成1 幼2、谷沿いの混交林						
	成鳥と幼鳥(家族連れ)						2/5/24	6	笹の峠	1734	960		
							落葉樹林、家族連れ						
85	クイタダキ <i>Regulus regulus</i>						○ ゴジュウカラ科 <i>Sittidae</i>						
	1/12/29	1	藤黒	0786	400		96 ゴジュウカラ <i>Sitta europaea</i>						
	マツの木で採餌						2/4/19	1	大川山	1734	910		
	2/1/4	1	蟬谷川	0767	150		山林でさえずり声						
	谷川で水浴						2/7/18	1	笹の峠	1734	950		
							若、落葉樹の幹のこぶをつつく						
86	セッカ <i>Cisticola juncidis</i>						○ メジロ科 <i>Zosteropidae</i>						
	2/5/24	1	吉野川	0748	55		97 メジロ <i>Zosterops japonicus</i>						
	川原のススキ原の同じ場所に出入り						2/5/14	2	角の浦潜水橋下流	0746	60		
	2/6/8	1	加茂野宮	0759	60		ススキの穂を集める						
	休耕田の草にとまってさえずる						2/6/19	1	△948.4m付近	1734	948		
	○ ヒタキ科 <i>Muscicapidae</i>						クモの糸をくわえて飛んでいく						
87	キビタキ <i>Ficedula narcissina</i>						○ ホオジロ科 <i>Emberizidae</i>						
	2/5/4	1	馬瓶出来神社	0793	620		98 ホオジロ <i>Emberiza cioides</i>						
	雄、境内のサクラから竹藪へ飛び込む						1/12/23	6	花園上	0766	120		
	2/6/19	2	大平	1723	910		河内谷川河川敷の藪で採餌						
	雌雄ともに警戒音。雌は昆虫をくわえる						2/7/13	1	太刀野山	0786	270		
							若、車道沿いのクズの上にとまる						
88	オオルリ <i>Cyanoptila cyanomelana</i>						99 カシラダカ <i>Emberiza rustica</i>						
	2/6/5	2	大川真鈴林道	1715	700		2/1/3	6	島	0749	60		
	雄雌で餌を運ぶ						畑で採餌後、道にできた水たまりで水浴び						
	2/6/30	1	花園	0766	100		2/2/23	20	大川山	1725	800		
	巣1卵4、県道端の斜面に営巣						水たまりにあつまる						
89	コサメビタキ <i>Muscicapa dauurica</i>						100 ミヤマホオジロ <i>Emberiza elegans</i>						
	2/5/19	1	仁良根	0777	580		1/12/24	4	大川真鈴林道	1725	860		
	民家裏のフジ蔓にとまる						林道沿いのススキの穂をついばむ						
	○ カササギヒタキ科 <i>Monarchidae</i>						2/1/6	2	大山真鈴林道	0797	650		
90	サンコウチョウ <i>Terpsiphone atrocaudata</i>						林道沿いのブッシュ						
	2/5/29	1	明神	0776	100								
	雄、鳴きながら河内谷川を横断												

101	アオジ <i>Emberiza spodocephala</i>				
1/12/23	3 花園上	0766	120		
	河内谷川河川敷の藪で採餌				
2/5/2	1 芝生	0747	60		
	吉野川河畔でさえざり				
102	クロジ <i>Emberiza variabilis</i>				
2/11/16	1 碁要	1714	700		
	雌、アカマツ林の林床				
2/11/16	2 大平林道	1723	830		
	ヒノキ林の中の林道				
	○ アトリ科 Fringillidae				
103	アトリ <i>Fringilla montifringilla</i>				
2/2/6	50 大川山	1735	1035		
	道路斜面で採餌				
2/4/19	30 大川山	1734	910		
	飛んできて木の枝にとまる				
104	カワラヒワ <i>Carduelis sinica</i>				
2/2/2	13 中屋東	0785	200		
	低木の木の実を食べていた				
2/4/27	1 芝生	0741	60		
	エノキに営巣。巣に座り周囲を警戒				
105	マヒワ <i>Carduelis spinus</i>				
2/2/6	300 大川山南	1735	1025		
	スギ林				
2/3/2	20 大平	1734	850		
	群れになって木の実を食べていた				
106	オオマシコ <i>Carpodacus roseus</i>				
1/12/14	1 大川山	1715	870		
	雄、コナラ上部にとまる				
107	イスカ <i>Loxia curvirostra</i>				
2/2/6	10 大川山	1735	1042		
	アカマツにとまっていた				
2/3/16	8 大川真鈴林道	1725	920		
	林道沿いのアカマツやコナラで採餌				
108	ベニマシコ <i>Uragus sibiricus</i>				
2/1/13	1 百谷切谷	0777	250		
	雌、草の実をついばむ				
2/2/16	1 芝生	0747	60		
	河畔林で採餌				
109	ウソ <i>Pyrrhula pyrrhula</i>				
2/4/6	7 大平	1724	800		
	ヒノキ林の中の灌木で採餌				
2/4/19	1	1733	940		
	雄、開花したヤマザクラの隣のコナラにとまる				
110	イカル <i>Eophona personata</i>				
1/12/24	70 芝生本町	0748	60		
	水たまりで水を飲む				
2/6/15	2 笹峠林道	1734	900		
	サクラの樹上で採餌				
111	シメ <i>Coccothraustes coccothraustes</i>				
1/12/13	5 南	0748	60		
	吉野川河畔林のエノキにとまっていた				
2/1/3	11 王地熊野十二柱神社	0759	75		
	境内のムクノキの下で落ちた実を食べていた				
	○ ハタオリドリ科 Ploceidae				
112	スズメ <i>Passer montanus</i>				
2/5/4	2 馬瓶	0793	620		

				電線にとまる	
2/7/23	50 鳥		0749	60	
	草地刈り跡で採餌				
	○ ムクドリ科 Sturnidae				
113	ムクドリ <i>Sturnus cineraceus</i>				
2/5/4	7 王地		0769	120	
	高速道の南規面で採餌、1羽は虫をくわえる				
2/9/1	180 ふれあい公園		0757	85	
	芝生の広場で採餌後、電線にとまる				
	○ カラス科 Corvidae				
114	カケス <i>Garrulus glandarius</i>				
2/4/6	2 中屋西		0795	280	
	嘴に草をくわえていた				
2/6/14	2 大川山		1734	1000	
	成1幼1、幼鳥1羽が枯れ枝にとまって動かない				
115	ハシボソガラス <i>Corvus corone</i>				
1/12/16	10 加茂野宮		0759	70	
	乾田に群れ				
1/12/30	23 西		0769	100	
	桑畑の上を西へ移動				
116	ハシブトガラス <i>Corvus macrorhynchos</i>				
2/2/2	15 中屋東		0785	200	
	スギの木に群れでとまっていた				
2/5/19	120 王地		0769	100	
	鶏舎周辺の林に群れ				

(外来種)

117	ドバト <i>Columba livia</i>				
2/7/27	15 花園窪		0757	80	
	電線にとまる				
118	コジュケイ <i>Bambusicola thoracica</i>				
1/12/30	5 井ノ久保		1703	450	
	谷川から上がり旧道を横切る				
2/7/27	5 鳥		0749	60	
	成2幼3、竹林の中の車道を横断				

別表2 三野町野生哺乳類目録

1	ヒミズ (モグラ目モグラ科)				
2/4/13	1 笹の峠		1723	960	
	土穴から出て車道を横切り土で埋まった水路へ				
2	ニホンリス (ネズミ目リス科)				
1/12/16	1 真鈴峠		0787	640	
	峠斜面の灌木林の下の地面を登る				
2/4/19	1 笹の峠		1734	955	
	農地際の林のアカマツに登りマツかさをかじる				
3	イタチ (ネコ目イタチ科)				
2/2/16	1 芝生		0747	60	
	湿地の草中から出て様子をうかがう				
4	イノシシ (ウシ目イノシシ科)				
2/8/11	2 東山への峠の南東		1702	780	
	幼獣、林道で餌探し				
2/10/17	3 大平		1723	910	
	幼獣、地面を鼻面で掘り起こしながら進む				